

基礎から学ぶ最新NMR解析法

第6回ワークショップ

統合型構造生物学研究

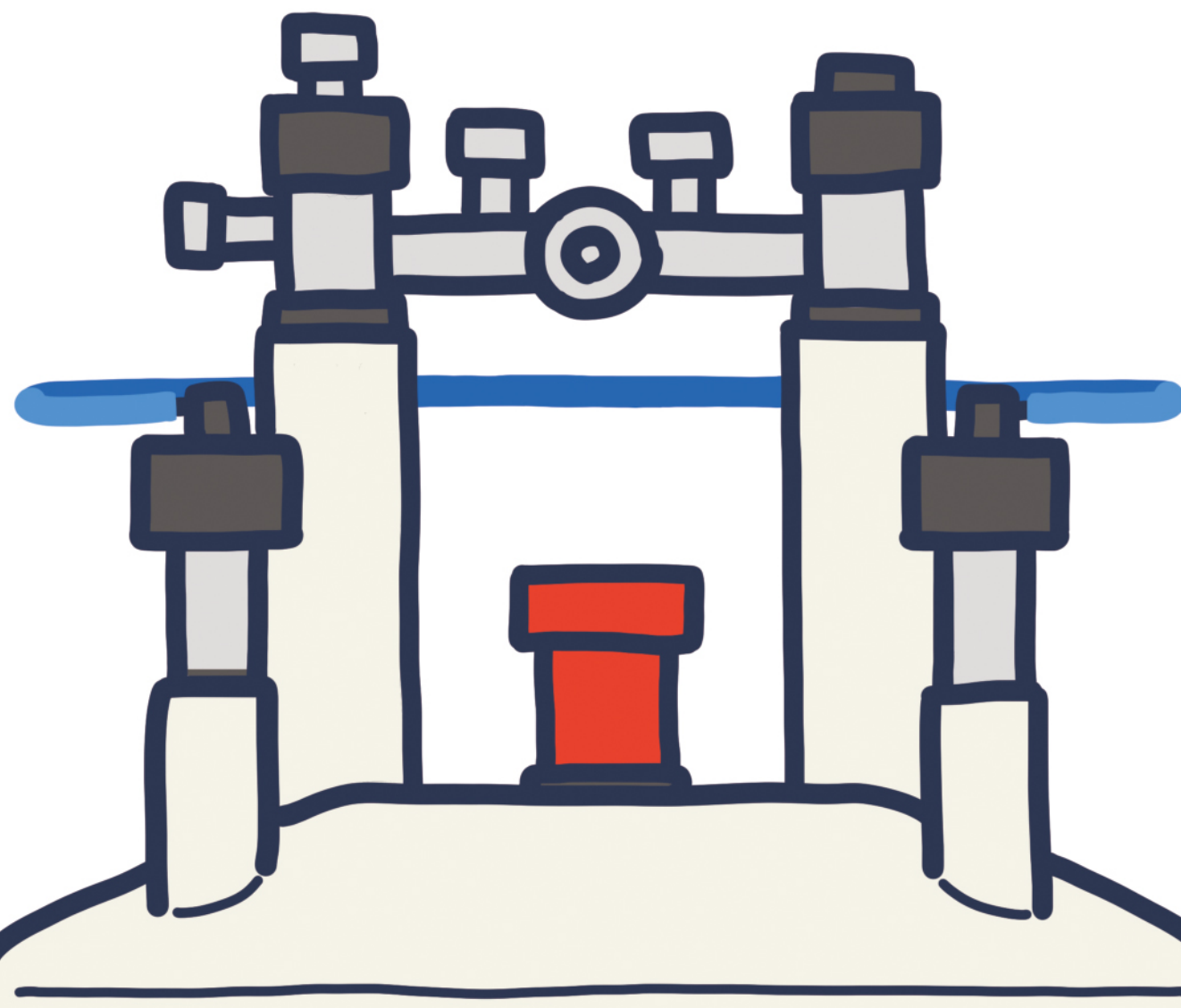
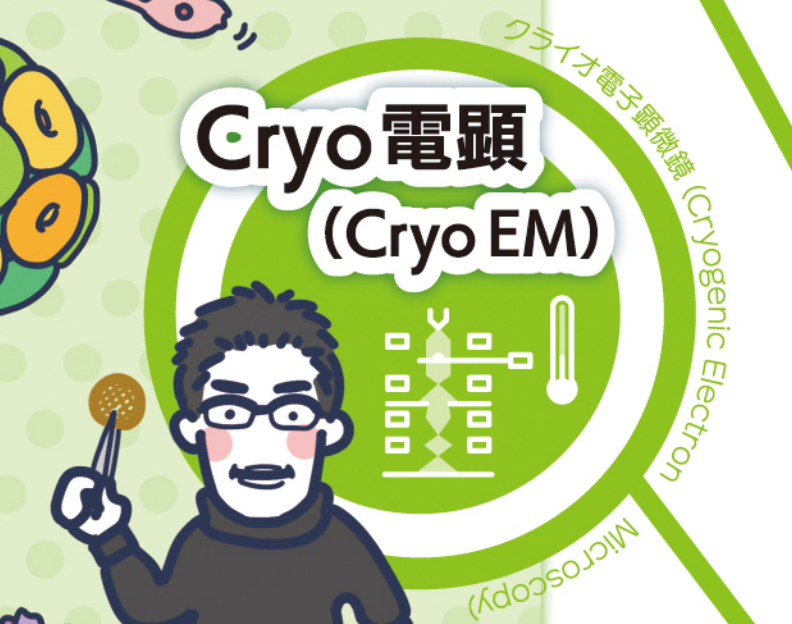
生体系NMR法の最前線

2023年3月16日(木)～17日(金)

Zoomオンラインミーティング

近年の目覚ましい技術的進歩により、非常に短い期間でタンパク質の立体構造を決定できるようになりました。今後、構造生物学は、さまざまな手法の組み合わせにより生命機能の解明に役立つ情報を提供すべく、さらに進化を遂げるはずで。中でも、他の解析技術との親和性が高い、核磁気共鳴法（NMR法）は、次世代の統合型構造生物学において、中心的役割を果たすことが期待されます。

過去数回のアンケートを見ても、統合型構造生物学研究の注目度は高まっています。そこで本セミナーでは、さまざまな構造解析技術を統合した新たな解析技術を開発することで、画期的な成果を挙げている先生方にお集まりいただき、最新の研究成果を紹介していただきます。その中で、NMR法との組み合わせや、その応用例、さらなる技術革新に向けた発展性について、議論を行う予定です。



3/16(木)

- 13:00 - 13:10 開会あいさつ 原田 慶恵 先生 (大阪大学)
[蛋白研共同利用・共同研究のご案内]
- 13:10 - 13:30 前回のフィードバックと今回の趣旨説明
八木 宏昌 (理化学研究所)
- 13:30 - 14:20 齋尾 智英 先生 (徳島大学)
- 14:20 - 14:30 休憩
- 14:30 - 15:20 北原 亮 先生 (立命館大学)
- 15:20 - 16:10 岩崎 憲治 先生 (筑波大学)
- 16:10 - 懇親会

3/17(金)

- 9:00 - 9:50 栗栖 源嗣 先生 (大阪大学)
- 9:50 - 10:40 杉田 有治 先生 (理化学研究所)
- 10:40 - 10:50 休憩
- 10:50 - 11:40 杉山 正明 先生 (京都大学)
- 11:40 - 11:50 BINDS 支援事業に関して
井上 豪 先生 (大阪大学)
- 11:50 - 12:00 開会あいさつ 宮ノ入 洋平 (大阪大学)

お申し込みはこちら
<https://nextnmr.jp>



主催：大阪大学 蛋白質研究所
共催：日本生物物理学会 次世代 NMR ワーキンググループ
創薬等先端技術支援基盤プラットフォーム (BINDS)
世話人：齋尾智英、竹内 恒、宮ノ入洋平、八木宏昌